

第7章 計画の進行管理

(1) 計画の進行管理

まちづくりを進めるに当たっては、社会情勢の変化や関連計画の改定など、関連する状況の変化に対応しながら適切な施策などを実施することが必要です。

立地適正化計画は、おおむね5年ごとに施策の実施状況や目標の達成状況について検証を行い、検証結果を踏まえて施策の充実・強化など計画の見直しを行います。

(2) 成果目標

本計画では、めざすべき将来像として掲げた「住んでよし 訪れてよし 育みのまち たてばやし」の実現に向けて、「“人を育む”まちづくり」、「“暮らしを育む”まちづくり」、「“人の交流を育む”まちづくり」の目標に基づきさまざまな取組を進めていくこととしています。

これらを踏まえ、「子育てに関わる指標」、「居住に関わる指標」、「移動に関わる指標」、また、「地域交流に関わる指標」を成果目標として設定します。

成果指標			現状値	目標値 (概ね10年後)
指標 1	子育てに必要な施設のサービス水準	都市機能誘導区域内の保育園・幼稚園等の定員の市全体に対する分担割合	45% 【2017年(平成29年)実績値】	45%
指標 2	居住誘導区域の人口密度	居住誘導区域における人口密度	39人/ha 【2015年(平成27年)実績値】	39人/ha
指標 3	拠点間を結ぶバス利用者数	中心拠点と地域拠点を結ぶバス路線の利用者数	185,900人 【平成24～28年度の平均利用者数実績値】	185,900人
指標 4	商業サービスの施設の数	都市機能誘導区域内に立地する床面積が3,000㎡超の店舗数	8施設 【2018年(平成30年)実績値】	8施設

参考：成果指標の根拠等

指標1：子育てに必要な施設のサービス水準	・都市機能誘導区域内の保育園・幼稚園等の定員の市全体に対する分担割合		
現況値：45% （平成29年実績値：45%＝1,230人／2,725人）			
■館林市内の幼稚園等の状況			
■都市機能誘導区域内		■都市機能誘導区域外	
幼稚園・保育園・認定こども園	定員	幼稚園・保育園・認定こども園	定員
・南保育園	90	・東保育園	120
・六郷保育園	130	・多々良保育園	60
・美園保育園	90	・渡瀬保育園	90
・長良保育園	90	・成島保育園	150
・北幼稚園	200	・松波保育園	90
・南幼稚園	170	・ルンビニ保育園	50
・杉並幼稚園	170	・聖ルカ保育園	120
・富士こども園	290	・双葉保育園	90
		・ももの木保育園	90
		・青柳保育園	220
		・三野谷保育園	120
		・東幼稚園	80
		・常楽幼稚園	45
		・西幼稚園	170
計	1,230	小計	1,495
		合計	2,725

指標2：居住誘導区域の人口密度	・居住誘導区域における人口密度							
現況値：39人/ha （平成27年実績値：39,835／1,025ha＝38.9人/ha）								
■区域別の人口推移の状況								
		2015年 (平成27年)	2020年	2025年	2030年	2035年	2015→2025 増減率	2015→2025 増減数
館林市 (9,097ha)	人口(人)	76,667	73,950	70,789	67,328	63,677	-7.7%	-5,878
	密度(人/ha)	12.6	12.1	11.6	11.0	10.4		
市街化区域 (1,691ha)	人口(人)	48,713	47,308	45,634	43,708	41,612	-6.3%	-3,079
	密度(人/ha)	28.8	28.0	27.0	25.8	24.6		
居住誘導区域 (1,025ha)	人口(人)	39,835	38,622	37,206	35,606	33,881	-6.6%	-2,629
	密度(人/ha)	38.9	37.7	36.3	34.7	33.1		
居住誘導区域外 (666ha)	人口(人)	8,878	8,686	8,428	8,102	7,731	-5.1%	-450
	密度(人/ha)	13.3	13.0	12.7	12.2	11.6		
市街化調整区域 (4,406ha)	人口(人)	27,954	26,642	25,155	23,620	22,065	-10.0%	-2,799
	密度(人/ha)	6.3	6.0	5.7	5.4	5.0		

出典：平成27年は国勢調査及び都市計画基礎調査結果(市街化区域及び居住誘導区域)による値
平成32年以降は「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」による仮定値(生残率・純移動率等)を用いてコーホート要因法により算出。

指標3：拠点間を結ぶバス利用者数	・ 中心拠点と地域拠点を結ぶバス路線の利用者数				
現況値：185,900人 （平成24～28年度の利用者数の平均値）					
■路線別の利用者数推移状況 (人)					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
板倉線	151,333	156,949	152,866	146,123	143,978
多々良巡回線	19,803	22,424	24,749	24,724	23,114
邑楽・千代田線	13,046	11,418	13,738	12,763	12,327
	184,182	190,791	191,353	183,610	179,419
				平均値	185,871
出典：館林市資料					

指標4：商業サービスの施設の数	・ 都市機能誘導区域内に立地する床面積が3,000㎡超の店舗数				
現況値：8施設 （床面積3,000㎡超の店舗）					
■対象とした商業施設					
①AZALEA MALL：32,063㎡					
②アクロス館林：9,112㎡					
③ぐるぐる大帝国館林店：4,344㎡					
④ホームセンターカンセキ館林店：4,221㎡					
⑤とりせん館林富士見町店：3,920㎡					
⑥ヤマダ電機テックランド館林店：3,157㎡					
⑦ベルク館林大街道店：3,023㎡					
⑧カワチ薬品館林東店：3,052㎡					
出典：全国大型小売店舗総覧2019					